

# 公益財団法人石川県学校給食会

## 平成28年度第5回理事会議事録

- 日時 平成29年2月17日(金) 10:00~10:36
- 場所 石川県庁 1101会議室
- 理事現在数 9名
- 出席者  
理事 室谷 敏彦、栗村 弘、勇ノ上春美、藤本 好子、田中新太郎  
徳田 伸一、松坂浩一郎 以上 7名  
監事 紅谷 実、加美 弘行 以上 2名  
事務局 村戸 徹、真木 聖次、田中 靖枝、松坂浩一郎(事務長兼理事)、綿井 美子  
泉 恭子 以上 6名
- 議案  
議案第1号 平成29年度事業計画(案)について  
議案第2号 平成29年度収支予算(案)について  
議案第3号 第3回臨時評議員会の招集について
- 議事の審議状況及びその結果
  - 定足数の確認等  
理事現在数9名、本日出席理事7名、本会定款第36条の規定により、理事会定足数を満たしていることを報告。
  - 議長選出  
本会定款第36条第2項により、田中理事長が議長となる。
  - 議事録署名人名  
本会定款第40条により、下記3名を確認。  
理事長 田中新太郎  
監事 紅谷 実、加美弘行
  - 議案第1号「平成29年度事業計画(案)」について  
松坂事務長より、当議案について説明。  
当議案についての質問  
勇ノ上理事  
・8月の全国大会の日程は決まっているのか。  
田中指導主事の回答  
・8月3日(木)は石川県立音楽堂で、4日(金)は地場産米振興センターで開催する。  
室谷理事  
・最近中国産米の混入が報道されている。こういうことがないような検査をしているのか。  
綿井主査の回答  
・石川県の給食は地域米、コシヒカリで実施している。5・6年ほど前から品質検査、コシヒカリであるかどうかのDNA検査を地域米毎に年2回実施している。  
田中理事長  
・外国産米は入っていないのか。  
綿井主査  
・入っていない。精米工場自体が外国産米を扱っていない。

田中理事長

・事業計画と予算は密接に関連しているので、併せて予算も提案してもらおう。

(5) 議案第2号「平成29年度収支予算(案)」について

松坂事務長より、当議案について説明。

議案第1号と第2号について語った結果、出席者全員一致で可決された。

(6) 議案第3号「第3回臨時定時評議員会の招集」について

松坂事務長より、当議案について説明。

当議案について語った結果、出席者全員一致で可決された。

(7) 職務の執行状況について

定款第27条第4項により、徳田常務理事が報告。

(8) 第67回全国学校給食研究協議大会 秋田大会 報告について

坂東理事が欠席のため、松坂事務長が報告。

(9) 議案・報告終了後の意見・質問について

勇ノ上理事

・授業参観や学校公開の時には必ず学校へ足を運んでいるので、給食についての情報が得られる。2月の全校集会では、給食委員会が残さい調査を発表していた。6月と1月を比較すると残さいが減っていた。子供たちの成長を知ることができた。また、栄養教諭と担任による授業を参観したが、とても良かった。いろいろな取組を行っている先生方に感謝したい。

小松市では全国学校給食週間中に栄養教諭と学校栄養職員が市役所の1階ホールで給食についての展示を行っていた。市民の皆さんに学校給食を知ってもらいたい良い機会になっていた。

学校全体で、食育に関する授業やちょっとした時間でも良いので食育を取り上げてもらいたい。

室谷理事

・町内のフランス料理のシェフが学校給食のメニューを考えてくれた。3年生だけだったが、本当のフランス料理までいかなかったものの、とても好評だった。こういった工夫で子供たちにおいしい給食を提供することも考えていく必要がある。

田中理事長

・学校は多忙化しているので、その改善が一番だと思っている。先日、栄養職員の会合に出た。よく耳にしたのは、子供たちと一緒にゆっくり給食を食べている時間もなかなか取れないと。そのためいろいろな場面を捉え、どんな形で食育を進めていくか。そして、どのように栄養教諭に活躍してもらおうか。多忙化の解消とこれらのことは機会を捉えて言っていきたい。

(10) 議長退任

議長は、以上をもって審議を終了し、閉会する旨を宣言した。

以上、この議事録が正確であることを証するため理事長及び監事2名が議事録署名人名として署名押印する。

平成29年2月17日

理事長

田中新太郎



監事

紅谷 実



監事

加美 弘行

